科学習指導案

指導者 教育実習生 (実習指導教諭 先生)

- 1 日 時 平成 年 月 日(曜日) 第 時限
- 2 場 所 教室
- 3 学年・学級 第 学年 組(男子 名,女子 名 計 名)
- 4 単元名

教科・領域によっては「題材名」「主題名」となる。

5 単元について

この項は「単元設定の理由」「題材について」「題材設定の理由」「主題について」「主題設定の理由」とする場合もある。

「単元について」は,教材観,生徒観,指導観の3点について,指導者としての基本的な見解や考え,指導方針等を記述する。

教材観は,単元の意義やねらい,教材に対する考え方について,学習指導要領(解説)・教科書・参考文献等を拠り所として,指導のねらい・指導の内容・取り上げた教材の意義・指導内容の系統性等を明確に記述する。 単元内容と学習指導要領の指導事項との関連, この学習の必要性と今日的意義, 教材に対する指導者の考え方

生徒観は,生徒の認識や学習経験の実状について,指導内容に関する興味・関心,定着状況, 学習の雰囲気,学習活動の経験や志向等,生徒の実態を明確に記述する。拠り所とできるもの は,観察・意識調査・事前テスト・生徒や他の教師からの聞き取り等がある。 事前アンケー ト・小テスト等の実状(%のように数値化する。), 既習事項の定着状況(数値化), 学習 への姿勢・発表等の現状

指導観は,前述の教材観・生徒観を拠り所として,有効な指導方法や学習活動について,めざす生徒像・育てたい力・指導の工夫点(学習活動,場面設定,学習形態,発問,板書,使用機器等)を記述する。 工夫する指導方法とその学習活動(具体的に), 指導上の留意点,評価の進め方

6 単元(題材・主題)の目標

生徒の変容・知識技能の修得,能力の育成等,単元指導の目標を,「5 単元について」と比べて,より具体的に記述する。「~することができる」,「~させる」, 学習指導要領の指導事項(記号で表記)との関連

7 単元の評価規準

学習指導要領にある各教科・領域における評価の観点にしたがい,学習活動と関わらせて, 単元レベルの評価規準を,表にまとめる等して,簡潔に記述する。教科によって規準は違う。 単元によっては,規準が少なくなる場合もある。

関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
その単元の学習への,	論理的・分析的思考,総	学習活動で身に付ける	基礎的概念の相互関
関心・意欲・態度の高	合的判断等を見るため	べき技能の,習熟・発揮	係・規則性・性質等の
まりを見るための評価	の評価規準を書く。	を見るための評価規準	知識の習得や理解を見
規準を書く。		を書く。	るための評価規準を書
			<.

8 単元の指導と評価の計画(全 時間)

「学習活動」については,単元全体を通して学習がどのように展開するのか,また各時間の学習が全体のどのような位置づけなのかが分かるように,各時間で扱う学習内容を簡潔に書く。 年間指導計画と合致させる。

「評価」については、各時間の学習活動において重点をおく評価の観点・規準・方法を書く。

次	時	学習内容	評価					
			関	眏	技	知	評価規準	評価方法
1	1	表題の記述でな	「単元の評価規準」を指導計画の中に具現化して位置づける。					
導	本	く 学習の内容を	1 時間の授業で重点的に取り扱う評価項目を示す。					
入	時	記述する。						
2	1							
展	2							
開	3							

\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	$\sim\sim$	<u> </u>	,	Y
3	1			
まと				
め				

9 本時の目標

1 単位時間の授業で,生徒がどのような知識・技能等を修得するのか,どのような能力を身に付けるのか等,主としてねらう内容を,評価規準と関連づけて具体的に書く。

10 本時の準備物 ,

11 本時の学習の展開(指導過程と評価)

段階	学習内容・学習活動 (生徒を主体として書く)	指導上の留意点 (教師の指導・支援) (教師を主体として書く)	評価規準・評価方法
導入(分)	(導入) ・前時の想起 ・本時の目標を提示 (展開)	・生徒の立場から考えて、考慮すべき事柄、資料の扱い等について具体的	・本時の学習内容・ 活動に対する評価 規準や方法を具体 的に記述する。
展開(分)	・本時の目標を意識し,目標に向けた流れを作るように記述する。 ・教科や教材の特質および本時分の指導内容等を考えるとともに,どのような学習過程を設定したらよいか,また,どのような学習活動が効果的	な手立てを記述する。 ・学習活動に対応させ,指導のポイントや主体的な学習活動を促進させる	・できるだけ具体的 な評価活動を記述 する。・指導と評価の一体 化した,目標に準 拠した評価ができ
まとめ(分)	であるかを考慮して記述する。 ・学習活動を1,2,3・・の項目に分けて,中心となる学習活動を明確に記述する。 (まとめ) ・本時の学習のまとめ ・次時の予告	ための配慮(例: 机間指導,個に応 じた指導,発表w 促す指導)につい て記述する。	るようにする。

12 本時の板書計画